

大分県立由布高等学校発行

〒879-5413

由布市庄内町大龍 2674-1

TEL 097-582-0244

HPアドレス

山布高FB

<http://kou.oita-ed.jp/yufu/index.html>

全国総合文化祭

7月30日～8月1日に鹿児島県奄美大島で開催された「第47回全国高等学校総合文化祭かごしま総文」で、郷土芸能部が「優良賞(3位)」を受賞しました。奄美大島に入ってから稽古を続け、演舞の精度やチームのまとまりも徐々に高まり、当日発表した「貴見城」は今までにない「魂と熱量」のこもったものでした。今回のような全国規模のハイレベルな他校発表を目の当たりにすることは大いに生徒たちの刺激になり、1.2年生にとっては明確な目標を意識できたと思います。

今回は台風の影響で公演日程が急に変更になったり、飛行機欠航のため延泊になったりと、様々なトラブルに見舞われましたが、その一方で都市部開催にはない地元の方々の温かさや親切にも触れ、思い出に残る全国大会となりました。



全国大会はとても貴重な経験となりました。他校の演技や演奏を見て、全国にはいろいろな伝統芸能があることを知り、レベルの高さも感じました。結果は優良賞(第3位)という悔しい結果だったので後輩たちにはぜひ全国一位をとってほしいです(安東希望、3年、植田東中学校出身)

ピッチングマシン贈呈式

8月30日(水)に由布高校の同窓会である「由布校友会」から野球部に対してピッチングマシンの贈呈式が行われました。同窓会の役員の方々や選手・保護者が出席され、厳粛な中にも和やかな雰囲気となりました。佐藤同窓会長のあいさつの後、出席者の紹介が行われ、目録の贈呈、選手からのお礼の言葉がありました。その後、野球部のグラウンドに移動し、実際のピッチングマシンのお披露目も行われました。同窓会の方々の「熱い思い」を受け取りつつ、野球部には頑張ってもらいたいと思います。

ピッチングマシンを贈呈していただいております。このピッチングマシンでストレートだけでなくチェンジアップの練習もできています。コントロールが良いので大会で打ち勝てるようにたくさん練習したいと思います。

2-2 岩本侑樹(植田西中学校出身)



始業式

8月23日(水)2学期の始業式が行われました。

各種表彰が行われ、射撃部・高山辰夫ジュニア美術展入賞者・書道部・郷土芸能部がそれぞれ表彰されました。始業式では、校長より「2学期は3年生は進路目標の実現に向けて、1,2年生は大きな行事の文化祭があるので、歴史・伝統・文化の継承を、2年生を中心に成し遂げてほしい」、「切磋琢磨」の言葉について、「お互いが磨きあうことで、価値ある人間が周囲にはたくさんいることを知ることや、由布高校での学びを将来の自分に活かすために、光り輝く由布高校にするにはどうしたらよいかをそれぞれ一人ひとりが、この機会に考えてほしい」との話がありました。



由布市連携型中高一貫教育推進委員会

令和5年度の第1回由布市連携型中高一貫教育推進委員会が、8月21日(月)本校会議室にて開かれました。これは、大分県教育委員会、由布市教育委員会が、由布高校の特徴である連携型中高一貫教育の現状と課題について共通認識を持って取り組むことを目的としています。県教育委員会高校教育課長や由布市教育委員会教育長、本校同窓会長、PTA役員、市内中学校の関係の方々が出席されました。由布高校の今年度の状況や取り組みについて、由布市教育委員会・由布高校から報告があり、その中で高校3年生の代表生徒、倉橋優月さん(庄内中学校出身)、西耒路泉稀さん(湯布院中学校出身)、重永羽音さん(庄内中学校出身)が「由布高校で学んだこと」や「由布高校への熱い想い」を発表してくれました。参加者からは、「素晴らしい発表だったので、ぜひ中学生にも聞かせてあげたかった」などのありがたい感想をいただきました。その後、将来の連携型中高一貫教育の在り方について、出席者による様々な角度から意見交換が行われ、「今まで以上に由布高校をアピールしていくにはどうすればいいのか」などの議論が交わされました。



草刈り

8月26日(土)おやじの会とPTAの共催による由布高校での草刈り作業が行われました。中学生の体験入学に向けてきれいな由布高校を見てもらおうと全員が一生懸命に汗を流してくれました。

暑い中でしたが、多くの保護者・生徒に集合していただき、ありがとうございました。



大分県立由布高等学校発行

〒879-5413

由布市庄内町大龍 2674-1

TEL 097-582-0244

HPアドレス

<http://kou.oita-ed.jp/yufu/indexhtml>

山布高FB

大龍祭文化の部

~YOU ARE THE STARS!~

10/1日(日)・2日(月)に大龍祭文化の部が行われました。初日は中庭で書道部2名によるパフォーマンスでスタートしました。ステージ発表では2年生のクラス発表のほか、部活動、授業選択者の発表、実行委員による企画が行われました。また、中庭では1年各クラスが制作した巨大壁画が掲示され、渡り廊下には授業で制作された生徒作品などが展示され、文化の部の雰囲気を大いに盛り上げました。2日目昼休みには茶道部のお茶会も開かれました。2日間にわたり多くの保護者の方々にもご来校いただきました。ありがとうございました。

立て看板 最優秀賞

2年1組

ステージ発表 最優秀賞

2年3組

巨大壁画 最優秀賞

1年2組



実行委員長中野光さん(2年、植田西中出身)

今回は「誰もが主人公」をテーマに創り上げました。大龍祭文化の部を運営する上で、ステージ発表の間に入れる幕間の企画や2つ目のOPなどの実行委員企画の考案から動画制作が大変でした。期間が短く、先生や生徒に協力をお願いしないと成り立たないものばかりで予定を合わせて撮影をしたのでギリギリの戦いでした。当日も仕事がたくさんでゆっくりとステージ発表を見るのが難しいところもあったのですが、会場の盛り上がりを常に感じられました。この経験を日常の小さなことに少しずつ活かしていきたいです。

牛喰い絶叫大会

10月9日(月)湯布院の並柳牧場にて牛喰い絶叫大会が行われ、本校2年観光コースの生徒がボランティアスタッフとして参加しました。

炭の運搬やトイレの準備、スープの配布などの仕事をして、多くの人とかかわることができました。そのなかで、参加者の方々からの「ありがとう」という言葉がとてもうれしかったです。今回、大会の準備から参加したことで、スタッフさんの見えないところでの努力を知ることができました。そしてスタッフさんの努力があるからこの大会が成り立っているのだと気づき、とても良い体験になりました。

佐藤凜音(2年、湯布院中出身)



韓国公演

10月13日から2泊3日韓国慶州市で開催された新羅文化祭に本校郷土芸能部が参加しました。当日より多くの韓国の方に庄内神楽を見ていただくという先方の計らいで公演の30分前に急遽会場が変更になるというハプニングもありましたが、生徒たちは十分に対応できました。最初は物珍しさから微妙な反応でしたが、庄内神楽の魅力である速いテンポと激しいバチ捌きに会場は次第に盛り上がり、演舞後は盛大な拍手をいただきました。



燃ゆる感動かごしま国体

10月7日より第78回国民体育大会が鹿児島県において行われました。本校射撃部2年衛藤信孝さん(挾間中出身)がゲームライフル少年男子60発競技において4位入賞を果たしました。本戦では高まる緊張の中練習で培った自分の力をしっかり発揮して3位で決勝進出。決勝では1発の最高得点である10.9点を二連続で記録するなど素晴らしい戦いぶりを見せてくれました。

国体前は成績もあまりふるわず、初めての国体ということもあり不安でいっぱいでした。しかし、チーム大分の先輩方のアドバイスなどをうけ、全力で楽しもうと思いました。本番では多くの方々が見守る中、プレッシャーに負けずに練習の成果を出し切ることができました。とくに印象的だったのはファイナルの際に、10.9が二連続で出たときの声援は大きな後押しとなりました。今後の大会でも、国体の臨場感や緊張感を忘れずに全力を出し切ります！

